

仕 様 書

【内視鏡室システム】

1. 調達物品及び構成内訳

内視鏡システム一式

(内訳)

品名	品番	数量
・ビデオシステムセンター	CV-1500	2
・上部消化管汎用ビデオスコープ	GIF-XZ1200	3
・大腸ビデオスコープ	CF-XZ1200I	2
・大腸ビデオスコープ	PCF-H290ZI	1
・小腸ビデオスコープ	SIF-H190	1
・24型モニター	AMM240ED	1
・内視鏡送水ポンプ	OFP-2	1
・炭酸ガス送気装置	UCR	1
・モバイルワークステーション	WM-NP3	1
・超音波観測装置	EU-ME3	1

その他付属品、搬入、組立、据付、接続、調整、説明及びこれらに係る作業を含む。

2. 調達物品の機能及び性能に関する要件

(性能、機能に関する要件)

【2-1 ビデオシステムセンター CV-1500】

- 面順次式と同時式の2つの内視鏡撮像方式に対応し、5色のLEDを搭載していること。
- 4K対応可能な12G-SDIの映像信号出力を有し、OEV321UH(4K対応LCDモニター)と組み合わせることで高解像度映像を実現できること。
- Violet、Blue、Green、Amber、Redの5色のLEDを搭載しており、WLIにおける赤色の再現性が向上していること。
- NBI(Narrow Band Imaging)、RDI(Red Dichromatic Imaging)、TXI(TeXture and color enhancement Imaging)が搭載していること。
- EVIS X1 1500/1200シリーズをはじめ290/190シリーズのビデオスコープを使用することができること。
- CV-290(ビデオプロセッサ)と組み合わせることで、260シリーズのビデオスコープを使用することができること。
- 内視鏡室で現在稼働中の施設が保有するビデオスコープとの接続が可能であること。
- 3つのサイバーセキュリティモードを有し、「患者情報の漏洩や改ざん」、「不正なアクセスや操作」を防ぐことができること。

【2-2 上部消化管汎用ビデオスコープ GIF-XZ1200】

- CMOSイメージセンサーの採用により、ノイズの少ないHQ画質を実現し高精細な画像で観察が出来ること。
- 新型光学レンズ採用により、OEV321UH(4K対応LCDモニター)との組み合わせで、近接拡大観察時に最大125倍の観察倍率が得られること。
- 操作部には4つのスコープスイッチを有し、フリーズ、リリース、周辺装置のリモート操作等が可能であること。
- ワンタッチコネクタの採用で防水キャップ着脱が不要となり、不用意な水没が回避され手軽に洗滌・浸漬消毒が可能であること。

【2-3 大腸ビデオスコープ CF-XZ1200I】

- 挿入部最大径12.8mm、RIT*機能(硬度可変機能に加えて、受動湾曲部と高伝達挿入部を採用)により追従性と挿入性に優れていること。
- CMOSイメージセンサーの採用により、ノイズの少ないHQ画質を実現し高精細な画像で観察が出来ること。

- 新型光学レンズ採用により、OEV321UH(4K 対応 LCD モニター)との組み合わせで、近接拡大観察時に最大 135 倍の観察倍率が可能であること。
- 操作部には 4 つのスコープスイッチを有し、フリーズ、レリーズ、周辺装置のリモート操作等が可能であること。
- ワンタッチコネクターの採用で防水キャップ着脱が不要となり、不用意な水没が回避され手軽に洗滌・浸漬消毒が可能であること。

【2-4 大腸ビデオスコープ PCF-H290ZI】

- 面順次方式のビデオスコープで軟性部径 11.8mm、RIT*機能(硬度可変機能に加えて、受動湾曲部と高伝達挿入部を採用)により追従性と挿入性に優れていること。
- 170° の広角視野で、歪みの少ない高解像の画像により診断が行えること。
- 拡大時は 26 インチモニター上で約 110 倍の観察が可能であること。
- 操作部には 4 つのスコープスイッチを有し、フリーズ、レリーズ、周辺装置のリモート操作等が可能であること。
- ワンタッチコネクターの採用で防水キャップの着脱が不要となり、不用意な水没が回避され手軽に洗浄・浸漬消毒が可能であること。

【2-5 SIF-H190】

- ・挿入部最大径 9.2mm、腸管にスコープが当たると自然に曲がる受動湾曲機能、捻り動作を効率的に先端部に伝わる高伝達挿入部機能を有し、診断、処置中の操作や位置決めにも優れている事
- ・3.2mm 径のワイドな鉗子チャンネルを有し、処置具が挿入された状態でも十分な吸引が行える事。
- ・高精細 CCD を搭載し、観察精度向上に寄与出来る事

【2-6 24 型モニター AMM240ED】

- 広視野角液晶パネル採用により、画面の隅々まで安定した色調を再現が出来ること。
- 高精細なフル HD 対応パネル(WUXGA 1920x1200)パネルを搭載されていること。
- 2 画面表示機能により複数のモダリティの同時観察が可能であること。

【2-7 内視鏡送水ポンプ OFP-2】

- 鉗子チャンネル、副送水チャンネルのどちらからも送水可能であること
- 送水量の調整もボタン 1 つで簡単に行えること。
- 消耗品であるチューブ、アダプターは全て滅菌済みとなっており、開梱後、すぐ使用することが出来ること。

【2-8 炭酸ガス送気装置 UCR】

- 消化管内視鏡検査における炭酸ガス送気を最適な流量で安定供給できること。
- ワンタッチなボタン操作で炭酸ガスの送気、停止を制御できること。
- ガスボンベ残圧表示機能によりガスボンベの交換時期を警告音により認識できること。
- タイマー機能を使う事で、炭酸ガス送気を自動的に停止可能であること。

【2-9 モービルワークステーション WM-NP3】

- 外径寸法は1400mm(H)×675mm(D)×665mm(W)であること。
- ブレーキ付きキャスターを備え、移動および固定が容易であること。
- 絶縁トランス標準採用により接続しているすべての機器の電源を同時に切り替えることが可能であること。
- 突入電力のレベル検出器が搭載されていて電源の歪みを検出し、突入電力からトランスを保護すること。

【2-10 EU-ME3】

- ・B モード機能を搭載し、分解能・深達度ともに優れていること。
- ・ELST モードを搭載し、カラー画像での組織(肝臓、脾臓)の弾性情報を表示する事が可能であり、内視鏡組み合わせ時は拍動もしくは脈動を利用し、組織の相対的な硬さを可視化出来る事。
- ・CHE モードを搭載し、超音波造影剤からの散乱信号を画像化し、組織内の血流観察に優れている事。
- ・THE モードを搭載し、分解能の向上や観察の妨げとなるアーチファクトの低減が期待でき、よりノイズの少ない鮮明な画像で胆嚢、胆管等の診断に優れている事
- ・カラーフロー、パワーフロー、パルスドプラモードを搭載し、安全な処置をサポートする事に優れている事。また、H-FLOW モードも搭載し血流の強度情報を表示し、血流の方向もカラーで表示する事が可能な事。
- ・シアウェーブ計測機能を搭載し、組織。